

まちかど

● 往原第一地域新聞 ●

第97号

平成22年(2010)5月発行

発行・事務局

◎ 往原第一地域センター ◎

小山3-22-3 (〒142-0062)

☎ (3786) 2000

fax (3786) 5385

往原平塚学園が開校

▽往原西地区内で初の小中一貫校

往原西地区内で初めての小中一貫校として注目を集め、かねてより設立準備が進められていた往原平塚学園が、この4月1日に開校しました。

往原平塚学園は、これまでの平塚小学



(完成予想図)

校と往原平塚中学校とが一つになったものです。当面、8月までは今までどおりそれぞれの校舎に分かれて生活し、9月からは新しい校舎に移って、1年生から9年生までが一緒になって生活することになります。

武蔵小山サービスクーナー

8月より業務を再開

武蔵小山駅前広場の整備に伴う武蔵小山創業支援センター建設期間中、休業していた武蔵小山サービスクーナーが8月より業務を再開する予定です。長らくご不便をおかけしましたが、どうぞご利用のほどご案内いたします。

なお、窓口開設時間等、詳細につきましては後日発行の「広報しながわ」をご覧ください。

【問い合わせ】品川区役所戸籍住民課住民票係 ☎(5742) 6660

トピックス

母娘、そろって消防団へ入団



母・明美さん(右)と美紀さん

小山台1丁目に住する石原明美さんと、ことし社会人1年生になったばかりの娘さんの美紀さんが昨年、そろって往原消防団に入団しました。東京消防庁では、母娘が同時に消防団に入団する例はこれまでになく初めてとか、明美さんに入団の動機をたずねると「いつも町会の防火訓練の凛々しい姿

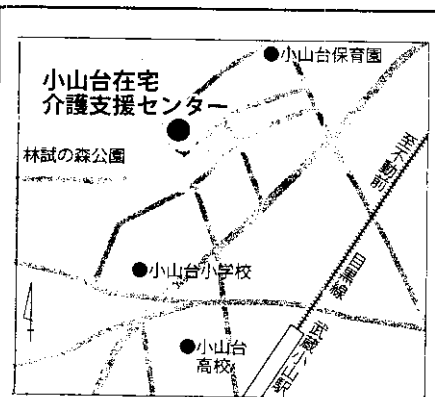
を見て感動していました。娘にも話すと、入団に同意したので、二人で力を合わせて地域安全のためにお役に立てれば」と、意を決したそうです。

新入消防団教育では、放水方法やホースの扱い方など初歩的な訓練を実践。今では、イベント会場や中学校などで初期消火や応急手当の指導、広報活動を行なっています。毎月、町会にある消防倉庫内のポンプ、ホースなどの点検も怠りません。

目下のところ、6月に開かれる消防操法審査会に向けて総合的訓練を特訓中という事です。

地域の安全は自らを守る一歩ずつ重要になっている地元消防団にとって、なんと頼もしい母娘なのでしょう。

りんし21区民集会所内に 在宅介護支援センターを開設



林試の森公園に隣接する「りんし21区民集会所」(小山台1-4-1)の3階に、4月1日より「小山台在宅介護支援センター」がオープンしました。

在宅介護支援センターというのは、家庭で介護をしている家族からの悩み事や相談を専門家が受け、必要なサービスを案内したり、支援や手助けをするところです。

管轄地域は小山台全域および小山1-3丁目です。どうぞお気軽にご利用ください。

【問い合わせ】 ☎(5794) 8511

お手柄、住警器

被害拡大をくい止める

前号でお知らせしたように、4月1日より、すべての住宅に住宅用火災警報器(住警器)の設置が義務となりました。皆さんのお宅でもすでに設置済みのことと思います。

本欄では実際、往原消防署管内での2月、住警器を設置していたために、被害を最小限に食い止めることができたという二つの例を紹介します。

【事例①】深夜、住宅の1階居室で就寝していた男性Aさんは、台所に設置してある住警器(複合型)のメッセーヂ音に気づき飛び起きました。

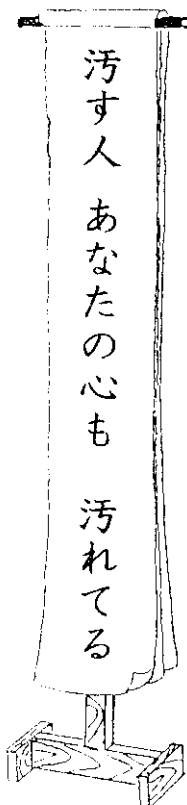
台所は、すでに炎と煙が充満しています。Aさんはすぐに避難し、近所の人に火災を知らせて119番通報を依頼しました。

頼りました。

火災は木造家屋の密集地内での発生で、隣接する住宅に延焼しましたが、早期に発見して近所に知らせたことから、被害を最小限に抑えることができました。

【事例②】共同住宅に住む女性(80歳代)は、石油ストーブを点火したまま寝てしまいました。時がたつうちにストーブから出火。隣戸で就寝していた男性(50歳代)は火元の居室から鳴り響く住警器の警報で目を覚ました。駆けつけてみると換気扇からは煙がモクモクと出ている。居室からは助けを求めた女性の声が聞こえてきます。ドアを開けると、ストーブから火が舞い上がっています。すぐに女性を部屋から救出し、洗面器に水を汲んで消火にあたり、火を消し止めることができました。

汚す人 あなたの心も 汚れてる



街角 フラザ

あなたも紙面づくりに
参加してみませんか。
俳句、短歌、川柳、身
近なニュースなど事務
局までお寄せください。

史跡散歩

旧島津侯邸

五反田駅の東口、東五反田3丁目の高台は「島津山」と呼ばれる閑静な住宅街です。その一角を清泉女子大学のキャンパスが占めています。この地は江戸時代には袖ヶ崎と呼ばれ、仙台伊達藩の下屋敷がありました。

明治維新後の明治6年(1873)には旧鹿尾島藩主島津家の所有になりました。一帯の名称はこれに因んでいます。

同39年(1906)には屋敷の改築を計画しますが、この設計をイギリスの建築家、J・コンドルに委嘱しました。彼は旧帝国大学の教壇を務めた著名な建築家で、鹿鳴館や旧ニコライ堂など多くの洋風建築を手がけています。

新装なった侯爵邸には、たびたび軍人や政財界人が集まって華やかなパーティが催されたといえます。大正天皇・皇后が訪れたこともありました。

しかし昭和初期の金融恐慌で島津家も財政難に陥り、3万坪という敷地は三分の二が売却されました。



た。その後、建物自体も日本銀行に売却されることになりました。戦後はGHQに接収され、駐留軍の将校宿舎として使用されましたが、昭和36年(1961)に清泉女子大学の所有となり今日に至っています。

現在は大学の本館の機能を果たしながら、旧侯爵邸は大切に保存されています。

大学正門の緩やかな坂を上ると石造りの玄関ポーチ。扉には丸に十字の島津家の紋が目に入ります。庭に回ると、重厚な中にも優雅さが感じられる洋館が現れました。

1階は公式のエリアです。応接室の天井には優雅なバラのレリーフ。大理石のマンツルピースにもバラの飾りがあしらわれています。そして、ひときわ目を引くのがステンドグラスです。玄関やホール



清泉女子大学本館

の窓、階段踊り場などに当時の姿そのままに輝きを放っています。

2階はプライベートのエリアです。1階とは対照的に装飾をできるだけ抑え、簡素な造りです。

2階のペランダに立つと、緑豊かな庭が見わたせます。花の季節にはサクラやキリシマツツジが彩りを添えます。落葉高木であるフウ(楓)がそびえ立ちます。樹齢は約20年とか。樹高が20メートルほど、幹の周囲は約3メートルという巨木で、区は天然記念物に指定されています。

なお、邸内の見学には事前申し込みが必要です。

【問い合わせ】
☎(3447)5551

掲示板

◇小山2丁目東部町会が「環境賞」を受賞◇

地域の中で環境保全に関して活動実績のあった団体や個人を対象に表彰する「しながわ環境大賞」において、小山2丁目東部町会が「環境賞」を受賞しました。2月13日(土)に「きゅりあん」で授賞式が行われました。

◇7月に区民まつりを開催◇

荏原第一地区の恒例の区民まつりが、7月17日(土)に後地小学校校庭で開催されます。詳細は追ってお知らせします。どうぞお楽しみに。

◇荏原一中が

防火防災功労賞優秀賞を受賞◇

去る1月、荏原第一中学校が、東京消防庁主催による「第6回地域の防火防災功労賞」優秀賞を受賞しました。これは、同中学校の長年にわたる「地域の人に学ぼう」という防災教育が高く評価されたものです。

◇健康づくり推進委員紹介◇

荏原第一地域センター管内の健康づくり推進委員の皆さんは次の通りです。

- | | | |
|--------------------|--------|-------|
| くり推進委員の皆さんは次の通りです。 | 渡邊 麻子 | 小山4丁目 |
| 針谷 輝子 | 石井 和子 | 小山5丁目 |
| 佐藤 年子 | 飯泉 恵美子 | 荏原1丁目 |
| 麻場 雪枝 | 我妻 利津子 | 荏原2丁目 |
| 松永 裕紀子 | 萩原 和代 | 荏原3丁目 |
| 畑中 胖 | 大高一 浩 | 荏原4丁目 |
| 木村 孝 | 三上 捷子 | 中原共和 |
| 渡辺 好子 | | |

俳句 短歌



天までも 届け曾孫の 鯉のぼり (小山3丁目 青山智恵子)

風吹いて 白いぼんぼり 葱坊主 (小山3丁目 青山淑子)

綿シャツは 雑用ばかり 花水木 (荏原1丁目 吉田久美子)

そばかすの アンも混じりて 黄金週間 (荏原1丁目 吉田 健治)

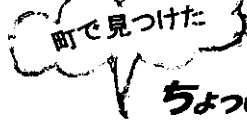
竹の子や やぶからに よきと 顔を出す (荏原2丁目 大柳 勝雄)

イヤホンで音を食べる若者の

パツパツ溢れてつま先揺らす (荏原1丁目 高橋 智子)

四百年天を身つめた銀杏の木

今 雛の声真下に聞える (小山台1丁目 昌子)



ちよっと、いい話

■お花見の帰りの電車の中で...

学生服を着た男の子が、向かいの座席で爪を切り始めました。切りとった爪をどうするだろうか、何気なく見ていると、何とカバンから小さなビニール袋を取り出して、切った爪を入れているではありませんか。お花見の会場がルールもマナーもどこ吹く風、ゴミだらけだったので、この小さな「出来事」にはビックリ、というより感動！ 気分が晴れぱれしました。

「やはり親のしつけ、かな?」「同感」、車内での主人とのひとコマです。(貴)

■眠れぬ夜には「深夜便」で心を癒す

NHKの「ラジオ深夜便」は中高年層に人気の深夜放送。夜中の11時過ぎから朝方5時まで、個性豊かなアンカー諸氏による巧みな話術で進行。懐メロから演芸、トーク、心に響く講演などシニア向けの癒しのメニューが盛りだくさんで、心なごむ番組です。眠れぬ夜や夜中に目が覚めてしまった時に、ぜひご試聴をおすすめします。

3月のある週末、NHKホールで催された「深夜便のつどい」に参加しました。出演しているアンカーを囲み、トーク・ショーやコンサートなどで楽しむひと時です。ところが、参加するには、全国からファンが応募するので、倍率は7倍もの難関。今回、運よく突破でき、いつもラジオから流れるアンカーの実像に会えて感激しました。(K・T)

* *
皆さんの周りにも《何気ないけれど、ちよっと、いい話》って、ありませんか。どうぞ、ふるって事務局までお寄せください。